



5月号  
(第423号)

武庫川女子大学  
附属中学校・高等学校  
総務部



### 三六五日でできること

総務部長 小澤 正豪

新年度が始まり、新しく中学校へ、高等学校へ入学した皆さん、新年へと進級した皆さん、四月に入り、新しい年度の目標はたてましたか？そして、その目標は約二ヶ月順調に進んでいるでしょうか？授業中によく話す内容なのですが、今までと同じ自分であれば、年齢や外見が変わっても何も変わらない自分のままです。もちろん、変わらない自分もとても大切なことには違いありません。でも、少し変わりたい、変えたい自分がいるのなら、これは私たち大人にも同じことが言えますが、いきなり大きな目標や大きな変化を求めると疲れてしまいます。そこで、どんな小さなことでも構わないので、毎日(三六五日)できることを探してみようでしょうか？「0(ゼロ)」には何をかけても「0」のままですが、例えば「一」に三六五をかけると一周(三六〇度)できます。元の自分に戻っても、きっと何かが一回り成長しているはずですよ。

私はこの四月から今までより一〇分だけ早く起きることを心がけていますが、今のところ継続できています。その一〇分が何ができるかを考えて、いつもより少しだけ長くストレッチをして、少しだけ筋トレの回数を増やしました。でも、何よりもこの一〇分できていることと言えば、昨日までを振り返って「今日やるべきこと」を身体を動かしながら考えることができることです。その日の夜の振り返り(反省)はやや終わったこと(過去)に対する後悔も多かったのですが、朝一番の朝の日の振り返り(反省)は、これからのこと(未来)に向けて今日やるべきことを考えられることに気がきました。私もこの年齢ではありますが、この習慣を三六五日継続した先にどんな自分があるのかが楽しみです。その数分間で何をするかは人それぞれだと思いますが、早起き自体には知識も技量も要らないし、出来不出来は関係なく、「やるか？やらないか？」の気持ちだけでできそうなことです。今日起きられなかったら、明日挽回すればいい。

あくまでもこれは「毎日できること」の例ではあります。既に何か毎日のルーティンを持っている人は気負わず継続を頑張らしましょう。そしてこれから何かを変えていこうと考える人は、特に早起きではなくても何でもいいので、自分のできそうな小さなことを今日から毎日続けてみてはどうでしょうか？きっとそれがほんの小さな成功体験にもなるし、一年後の自分が楽しみになるかもしれませんよ。このたよりが配布されるのは、五月末ですから三六五日ではなく、三〇八日といったところかもしれませんね。

## 令和六年度 武庫川フェスティバル 「青春〜shining like heroines〜」

運営委員長 森岡こころ

五月二日(木)・三日(金・祝)の二日間の日程で、武庫川フェスティバルを開催しました。今年度は、五年ぶりに通常通りの開催となり、たくさんの方の来場者

の方々を楽しんでいる様子を見ることができました。「青春〜shining like heroines〜」という今年度のテーマは、全校生徒一人ひとりが主人公のように輝きをもつことを願って考えました。当日を迎えるま

では、不安に思うときや思うようにいかないときが何度もありました。例えば、「どのような企画を実施すれば、全校生徒が輝きを持てるのか？」ということ。全校生徒が一丸となって、一つの目標に向かうことは簡単なことではありません。オーブニングでも少し話をさせていたしましたが、私は高校三年生で運営委員長という立場になり、初めてそのことに気がつきました。しかし、そのような困難に立ち向かってもらいたい。運営委員がここまで頑張ってくれたのには、校長先生があるお言葉を私たちに掛けてくださったからです。それは、「失敗してもいいので、挑戦してください。」というお言葉です。全校生徒一人ひとりが輝けるように考えた企画は、どれも本当に成功するのだろうか？その企画にみんなが参加してくれるのだろうか？と、とても不安に思っていました。が、このお言葉をいただき、これからどうなるかわからないけれど、失敗を恐れずに前を向いて進もうという気持ちになりました。そして実際に今年度は、新企画である「コスプレコンテスト」「手形アート」、各学年による出し物、パンフレットのデザインを刷新するなど、たくさんの方の新しいことを成功させることができました。



コスプレコンテストと手形アートに関しては、高校三年生を中心にと盛り上げてくれました。生徒の皆さんはもちろん、来場者の方にも笑顔になっていただけたと思います。このような今年度から始めたイベントは、来年度からも続けてくれると運営委員一同とても嬉しです。

各学年の出し物では、準備期間が少なかったにも関わらず細部までこだわった装飾やデザインに感銘を受けました。皆で一つの物を作り上げることで、学年の仲が深まったのではないのでしょうか。

最後になりましたが、二日間、全校生徒の皆さんや来場者の方々のたくさんの方の笑顔を見ることができとても嬉しく思います。時間が限られている中で、一生懸命準備をしてくださった各委員会・各部活動の皆さん、本当にありがとうございました。また、私たち運営委員がたくさんの方の新しい企画を企画書に書かせていただいた際、どの企画に対しても受け入れていただいた先生方、本当にありがとうございました。そして当日にはたくさんの方の場所まで私たち生徒を見守っていただき運営委員一同、心から感謝申し上げます。

### 四月十二日(金) 全学年、校外研修(行ってきました！)

#### 中学一年

中学一年生は、朝学校に集合し、神呪寺に向かいました。そして、世良田校長から武庫川学院の慰霊塔の説明を受けたあと、全員で黙禱しました。その後は甲山森林公園へ移動し、クラスごとに昼食タイムです。満開の桜と、暑いぐらいの太陽の下、クラスの親睦を深めるのにも良い時間となりました。昼食後は、学年レクリエーションを行いました。学年目標である「つながる」を意識したゲームに、生徒や先生方は大盛り上がりでした。多少の予定変更はありましたが、入学したての中学一年生にとって、武庫川で学ぶという意識が高まり、友人との仲が深まった一日となりました。



#### 中学二年

中学二年生は、「歴史への関心を高める」「学年やクラスの親睦を深める」「宿泊研修に向けて、集団行動の訓練」という目的で、奈良へ校外研修に出かけました。近鉄奈良駅に現地集合し、まずは奈良国立博物館を班ごとに見学しました。各班に博物館のガイドさんがついてくださり、丁寧な説明を受けることができました。昼食後は、東大寺を見学しました。盧舎那仏の大きさに圧倒されながらも、生徒たちは真剣な表情で学びを深めていきました。そして、班別自由散策です。事前に調べたコースを、班員と協力しながら散策しました。晴れ渡る奈良の空の下、歴史に触れながら、クラスメートの新たな一面にも触れることができました。有意義な時間となりました。今回の校外研修での学びを、五月の宿泊研修につなげていきたいです。



#### 中学三年

中学三年生は、万博記念公園に行きました。五月の修学旅行に向けて、集合場所・集合時間を意識し、公共交通機関を利用して出かけました。まずは広場で、学年集合写真を撮りました。そしてチュー

リップの花園へ移動し、学年レクリエーションを行いました。レクリエーションでは、ボールを使ったゲームを行い、生徒は大盛り上がりでした。

それから、太陽の塔内の見学をしました。太陽の塔の中に入るのが初めての生徒が多く、驚きの声が多くあがっていました。その後、ニフレルの見学をしました。「感性にふれる」というコンセプトのもと、様々な生き物について学ぶことができました。



高校一年生は、これからの三年間を武庫川女子大学附属高校で過ごします。その決意表明のため、校祖公江喜市郎先生の墓前参拝を行いました。



まずは阪急苦楽園口に集合し、そこから神呪寺まで、歩いて向かいました。ひたすら続く山道を、一時間ほどかけてのぼりました。世良田校長から武庫川学院の慰霊塔の説明を受けたあと、全員で黙祷しました。それから甲山森林公園へ移動し、クラスごとに昼食をとったあと、学年レクリエーションを行いました。その後は、再び歩いて満池谷墓地へ移動し、クラス毎に、校祖公江喜市郎先生の墓前に参拝しました。クラスや学年の親睦を深め、高校生活の良いスタートが切れた一日となりました。

一 高校二年

高校二年生は、徳島県鳴門市にある大塚国際美術館へ行きました。オリジナル作品と同じ大きさに複製された世界の名画を鑑賞し、日本にいながらも、世界中の美術館に行ったかのような体験ができました。生徒は配布されたワークシートをもとに、班で協力して指定の絵画を見つけ、絵画の前で写真を撮るという取り組みをしました。また、昼食時間では各クラスで昼食をとり、笑い声のたえない楽しい時間を過ごしました。歴史や芸術に触れて自らの感性を磨



きながら、新しいクラスとの仲も深めることができました。

一 高校三年

高校三年生は、「学年・クラスの親睦をはかる」「集団行動を通して、社会規範意識を養う」「班活動の計画を通じて、自主性・自立性を養う」という目的で、嵐山へ校外研修に出かけました。中ノ島公園に現地集合し、クラス写真撮影を行いました。その後は、昼食時間をのぞいて一日中別研修です。別研修では「大崎カップ」と題し、各チェックポイントをまわるスタンプリーが行われました。生徒たちは指定されたポイントの写真を撮りながら、名所を巡ったり、スイーツを食べたりと、春の嵐山を満喫しました。桜の名所である嵐山で、附属中高で過ごす最後の一年の良いスタートが切れました。



五月二十六日(日)はホームカミングデー「鳴松会の日」でした

「鳴松会」とは、武庫川学院の同窓会組織です。高等女学校、女子専門学校、高校、短大、大学、専攻科、大学院の卒業生・修了生が入会し、会員数は国内・海外あわせて二十万人を超えるまでになりました。

今年も四年ぶりに懇親会、丹嶺学苑研修センター特別宿泊プランも再開いたしました。令和六年度ホームカミングデー「鳴松会の日」に関する詳しい情報はQRコードを読み取って、ご確認ください。



第三十八回 サマーコンサート  
「心友~Music brings us together~」

毎年恒例のサマーコンサートを今年も開催します。このコンサートは、普段別々で活動している四つのクラブが、力を合わせて作り上げるものです。

どなたでも、ご来場いただくことができます。たくさんの方々には生徒たちが奏でる音楽をお楽しみいただけるよう、生徒一同がんばります！

- 日時 令和六年六月九日(日)
- 開場 十四時〇〇分
- 開演 十四時三〇分
- 場所 武庫川女子大学 中央キャンパス 公江記念講堂
- 出演する部活動 オークストラ部、コーラス部、箏曲部、マーチングバンド部

中学三年、宿泊研修へ行ってきました！

- 中学一年宿泊研修
  - 【日程】五月二十三日(木)〜二十四日(金)
  - 【研修場所】丹嶺学苑研修センター
- 中学二年宿泊研修
  - 【日程】五月二十日(月)〜二十二日(水)
  - 【研修場所】信州方面
- 中学三年修学旅行
  - 【日程】五月二十一日(火)〜二十四日(金)
  - 【研修場所】九州方面

詳細は、学校ホームページをご覧ください。

施設・授業見学会と中学入試説明会のご案内

- 中高施設・授業見学会
  - 日時 6月15日(土)
  - 1部 9時45分〜10時30分(9時30分受付)
  - 2部 10時45分〜11時30分(10時30分受付)
  - 3部 11時45分〜12時30分(11時30分受付)
  - 対象 女子小学生および女子中学生とその保護者
  - 定員 各部25組限定(小学生、中学生合わせて)
  - 会場 本校
- 第1回中学入試説明会
  - 日時 7月13日(土) 10時〜11時30分
  - 対象 女子小学生とその保護者
  - 会場 公江記念講堂(大学中央キャンパス)

☆様々な分野での活躍☆

- カヌー部
- ・全日本カヌーマラソン選手権大会 久美浜湾カヌー競技場(5/10〜5/12)
- 3位 U23 WK1 10、000m
- 岩井 瑞希(高3)

6月行事予定

日	曜	行事予定	備考
1	土	A 第1回英語検定一次試験(希望者)	
2	日	▼アップ教育企画対象体験授業会(午前)	チャールズブリタニカ校(アメリカ)
3	月	B 中間考査得点確認票配	アルバカキ校(アメリカ)
4	火	定期考査通知表配布 公開授業(保護者対象 午後〜7日)	○内科・運動器検診
5	水		○内科・運動器検診
6	木	○保護者会(50分×3時間/準備/全体会/学級懇談会/部活動保護者会)・高3保護者向け進路説明会	
7	金		○内科・運動器検診
8	土	休日 鳴尾地区清掃クリーン作戦(午前/荒天時予備日無し)	
9	日	第38回サマーコンサート(14:30開演 公江記念講堂) ▼日能研関西対象体験授業会(午前)	研修団受け入れ
10	月	A 高3修学旅行(〜14日 北海道) 高2宿泊研修(〜12日 信州)	研修団受け入れ
11	火	高3修学旅行 プラウンスウィーク(〜14日)	高1宿泊研修A班(〜12日 丹嶺学苑)
12	水	高3修学旅行 中2「ピッコロわくわくステージ」(午後)	高1宿泊研修B班(〜13日 丹嶺学苑)
13	木	高3修学旅行 高2休業日	
14	金	高3修学旅行 漢字検定(中2全員)	
15	土	高3休業日 高2文案鑑賞教室(午前) 高3GEC系 GTEC ▼中高施設・授業見学会(午前)	ガウディア校(フィンランド)
16	日		
17	月	B 全校各委員会(16:00)	セント・ラファエルズ校(アイルランド)
18	火		
19	水	全校朝礼・表彰(8:35)	
20	木		
21	金	水質検査(プール)	
22	土	休日 高1・高2・高3進研模試(希望者) 附属幼稚園・保育園との異年齢交流(午前)	交換留学生受け入れ
23	日	高1・高2・高3進研模試(希望者)	
24	月	A	
25	火	▼塾対象学校説明会(10:30〜11:45)	交換留学生受け入れ
26	水		
27	木		
28	金		
29	土	第1回漢字検定(希望者)	
30	日		